

## 西播地方で採集した注目すべき蛾

(兵庫県産蛾類分布資料・7)

高島 昭

*Herculia orthogramma* Inoue オオバシマメイガ

12. XI. 1997 1♂ 波賀町引原

東北から九州、対馬にかけて分布しているが少なくとも関西では採集例は少なく稀な種である。兵庫県では黒田庄町<sup>4)</sup>で記録がある。

*Habrosyne dieckmanni* (Graeser) ウスベニアヤトガリバ

26. VIII. 1988 1♂ 波賀町坂の谷

大図鑑では北海道から四国にかけて分布するが、関東以西では高地に分布し、産地は限定されるとある。キイチゴ類を食樹としている。兵庫県では氷ノ山<sup>8)</sup>での記録が唯一であった。

*Avitta fasciosa* Moore オオトウウスグロクテバ

21. X. 1997 1♂ 波賀町引原

暖帯性の少ない種で、紀伊半島の大塔山系で発見され、その後奥多摩、愛知県、三重県、大阪府箕面市、四国などから報告されている。県下では宝塚市<sup>9)</sup>、南淡町<sup>1)</sup>で記録がある。

*Xestia fuscostigma* (Bremer) クロフトビイロヤガ

23. X. 1997 1♂ 上郡町船坂

主に北海道から中部以北に分布し、西南日本では分布が限られる。兵庫県ではこれまで波賀町引原ダム<sup>7)</sup>、<sup>9)</sup>で記録されているだけで、分布状況は明らかとなっていないが、上郡町での分布確認によって、山地性というよりむしろ低山地に優勢な種ではないかと思われる。

*Eupsilia unipuncta* Scriba ムラサキミツボシキリガ

12. XI. 1997 1♂ 波賀町引原

暖温帯性の種であるが産地は局地的で個体数も少なく、得難い種のひとつとされ、採集されるたびに同好会誌に発表されている。これまで宮城県から大分県、熊本県まで15都府県で散発的に記録されており、近畿では奈良県川上村<sup>9)</sup>や大阪府箕面公園<sup>9)</sup>などで記録がある。晩秋に出現することも記録が少ない要因であろう。兵庫県では、筆者が同じ波賀町引原ダム<sup>7)</sup>で記録したものが唯一のものと思われる。

*Ctenostola aparganoides* (Bang-Haas) クシヒゲウスキヨトウ

4. X. 1997 1♀ 上郡町船坂

局地的な分布をする種で、大図鑑では北海道、宮城、群馬、新潟、長野、島根、福岡、隠岐が産地としてあげられている。年1回、秋に出現するということが記録が少ない一因と思われる。これまでの兵庫県での記録は、筆者が波賀町引原ダムで採集している1例のみである<sup>7)</sup>。

*Hypana pulverulenta* Wileman コテングアツバ

6. V. 1995 1♂ 姫路市太市

暖地性の種で、東海地方から紀伊半島、四国、九州にかけての主に太平洋沿岸地帯と石垣島に分布している。兵庫県では、高砂市<sup>5)</sup>から報告されている。今回は姫路市からの記録であり、瀬戸内海沿岸の平地など温暖な地域には少ないながら分布が広がっているものと思われる。

## &lt;参考文献&gt;

- 1) 藤平 明(1995) 淡路島南部で注目される蛾(I) PARNASSIUS(42):14-15.
- 2) 井上 寛(1982) 日本産蛾類大図鑑 講談社・東京
- 3) 木下 総一郎(1989) 注目すべき蛾の記録報告 誘蛾燈116:58.
- 4) 岡本 清・猪股 涼一(1962) 兵庫県多可西脇地方の昆虫2(蛾類I) 兵庫生物Vol. 4(3/4):154-178.
- 5) 岡本 清(1997) 高砂の蛾 てんとうむし(11):40-45.
- 6) 新家 勝(1986) 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾(続報その5) きべりはむし14(1):21-22.
- 7) 高島 昭(1995) 波賀町引原ダム周辺における蛾相 第1報 きべりはむし23(1):6-16.
- 8) 山本 義丸(1955) 氷ノ山の蛾について(第一報) 兵庫生物 3(1/2):21-22.
- 9) 山本 義丸(1993) 大阪箕面公園で得られた注目すべき蛾類(VII) 誘蛾燈131:13-16.
- 10) 遊磨 正秀(1973) 引原ダム(宍粟郡波賀町)のヤガ類(I) きべりはむし2(1):16-19.